

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	23	最後まで本人らしい暮らしが続けられるよう、早い段階からの情報収集をいかにするか。	日々のケアで利用者の思いをさぐったり、定期的にあセスメントを行うことにより、利用者や御家族とのより良い関係性、信頼関係を築く。	<ul style="list-style-type: none"> ○まず、自分の担当の利用者を深く知り、理解する。 ○利用者とのコミュニケーションを取りながら、しっかり観察していく。 ○職員全員が、本人やご家族の意向・希望を知り、フェイスシートなども見て、本人の思いを深く知る。 ○「」(かぎかっこ)を大切に。その時の表情、態度なども記録する。 ○モニタリングの充実(職員のレベルアップ) ○毎月の家族へのお便りや面会時をとらえてご家族の意向や思いを尋ねる。 ○本人の希望、こだわり、暮らし方などが反映されたケアプランを作成し、それに添ったケアをしていく。 	6 か月	
2	35	災害時、事業所が地域にできること、事業所に協力してほしいことなど、具体化されていない。	<ul style="list-style-type: none"> ①地域とのつながりを今まで以上に強めていく。(地区総会に参加等) ②防災マニュアルの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ○地区にも防災組織はあるが今まで活動の機会がなかった。橙園の提案にて連携を確かめるのも良いのではとの区長の意見もあり、3/17舟木谷地区総会に(有)ファミリー社長が出席し、防災組織の活動と連携について10分くらい話し、申し合わせをさせてもらった。 ○地域の防災訓練に参加する(利用者の参加もお願いしてみる) ○事業所の防災訓練にも地域の多数の参加を得て、事業所の実態を知ってもらい、具体的な協力をお願いをする。 ○運営推進会議などにて防災についての理解を深めてもらう。 	3 か月	<ul style="list-style-type: none"> ○3/17地区総会にて防災について話をした。 ○4/27公開の「運営推進会議」開催予定
3	45	利用者一人一人が気持ちよく、くつろいだ気分で入浴できているか、入浴の習慣や好みなど、その支援の工夫が欲しい。	<ul style="list-style-type: none"> ①一人一人の入浴方法にて、安心して気持ちよく入浴できるような工夫をする。 ②週2回以上の入浴を目標とし、また、できない時の代替えを整えておく。(シャワー浴、半身浴、足浴、全身清拭等) 	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者一人一人の身体状況(ADL、皮膚疾患など)を把握し、個々の入浴方式にて安心・安全な入浴介助。 ○入浴拒否がある時などは、それぞれに合わせた声掛けの工夫をしていく。 ○入浴時、一緒に歌を歌ったり、おしゃべりをしたり、楽しい時間になるよう、また、自分で入浴できる人はくつろいだ気分でゆっくり入浴できるような支援をしていく。 ○職員全員が協力連携を取り、いつでも入浴できる体制をつくる。 ○職員全員が、どの利用者が入浴でも介助できるよう、レベルアップしていく。 ○入浴時の様子を記録にとり、ケアカンファレンスで話し合い、その方に合った入浴方法をさらに検討していく。 	3 か月	

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		(↓ 該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()